

生れかわる不動公園

飯詰川にダム建設

△つくる目的
昭和四十年からあらゆる面から調査をして、飯詰川にダムをつくる計画は、順調に進んで、いよいよ来年度から着工することになりました。

飯詰川は、中山山脈の麓の岳に源を發して西に流れ延長十六キロメートルに、流域面積五、六、八平方キロメートルに、約七百ヘクタールの水田をかんがいしています。しかし、集中豪雨などによって洪水の被害がひどく、その対策が強く望まれていました。また、上水道の水源もこの川を利用してはいますが、最近、水道の使用量も増大して水資源の積極的な開発が望まれていました。

これら洪水調節、農業用

水の確保、水道の水源などには多目的のダムをつくったほうが特策だと考えて実施にふみきったのです。この完成によっては、また不動の滝の景勝とあいまって一大観光地ともなるわけです。

△ダムの大きさ

ダムの型式はアリス、ダム(土で造るもの)として、この辺では最初にして最大の規模のもので、建設予定は、現在の不動の溜池から、五、六百米下流になるように、堤高、三十一メートル、堤頂長、二百三十四メートル、堤布、八メートル、堤体積、二百八十八万メートルで、不動溜池の六倍の水が貯えられることとなります。総工費九億六千万円昭和四十七年度にできあがる予定です。

今年度は、一千六百万円の予算で実施測量測量等の補償、会宿所の建設をすることになっています。

十八日、佐々木市長は、記者団と会見して、これまでの経過と構想を発表、現地を案内しました。

この建設は、飯詰川流域の住民の永年の願ひであっただけに、市長の意欲的な陳情が県国を動かしたことに

市政ニュース

昭和43年7月1日発行 第193号
毎月1.15.日発行 一部2円
発行所 五所川原市役所

選びぬけ、悔えなく6年まかす人
7月7日は参議院議員選挙の投票日です

◇投票時間 午前7時より午後6時まで

— 明治100年 —

道

自分には
自分に与えられた道がある広い
時もある せまい時もある
のぼりもあれば、くだりもある
思案にあまる時もあるう
しかし心を定め
希望をもつて歩むならば
必ず道はひらけてくる
深い喜びも
そこから生まれてくる

(松下幸之助)

なるわけです。これまでに竹内知事はじめ、土木部長建設省の河川局の課長らが現地を視察しており、地形地質、経済効果も太鼓判を推されています。地元負担はない見込です。

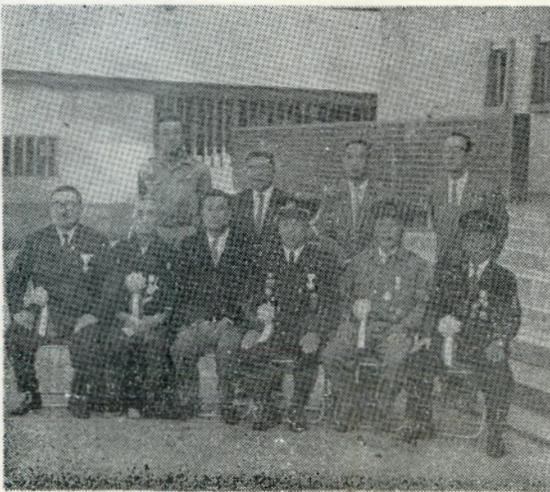


(ダム構想をねる市長一行)

受勲者祝賀会が盛大に開かれる

昭和四十三年度受勲者祝賀会が市民文化会館で市内名士二百名を集めて盛大に開かれました。

勲五等受勲者 鶴谷初太郎
勲六等受勲者 三浦三郎、小野蔵次郎、中村増栄、毛内幸次郎。



(受勲者の記念撮影)

明年中に市街地を全面舗装



(休日返上の舗装作業)

佐々木市長はこのほど記者会見、道路調査をおこなひ、市街地の完全舗装の計画を発表、これまでの清掃運動とあいまった。道路対策を発表しました。

市内の道路舗装は、近年著しい進捗率をみせておりとくに市街地は、県内最高はもとより、五万前後類似都市の間でもトップクラスにあります。国道は百分、県道は九十六百分の舗装率で明年は、県、市道の百分舗装が実現しそうです。

市道の舗装率は昭和三十六年にはわずか六・四百分だったものが、今年度で八十五百分になる予定です。残り十五百分は、明年度中に完成したいと頑張っています。今年度の計画は、大火跡の川端町、西北中央病院わき弥生町の道路で、これまで三層前後のせまい道路であったり私道の関係で延びていたものです。

また、新市内の道路についても、各支所単位に、県道市道と全市舗装の計画を立てて、最近では明るい見通しのもとに前進しています。

市街地ではいま簡易舗装ながら予算も昨年以上にあって建設課の第二土木係の手で市道の整備は、すでにじまっております。次第に立派な道路が引きあがっていきます。



(道路愛護支所長会議)

わたくしたちの道路は わたくしたちの手で

十一日より道路愛護運動

昭和四十年からはじめられている。住民の自主活動による道路愛護運動は、ことしも実施されることになり、市側も、積極的に参加することになりました。

さる二十五日、市長、各支所長、建設課の方々が集まり、地域の要望にこたえてその具体策を協議し、次のように一応の日程が決まりました。ただ、全面的農閑期にはまだ間もありますので地域の状況により、日程の変更が出来ますので、支所長とよくご連絡ください。

- 小曲地区 七月十一日
- 中川 七月十三日
- り十五日
- 飯詰地区 七月十六日
- ら十九日
- 栄地区 七月二十日
- ら二十二日
- 三好地区 七月二十三日
- から二十四日
- 毘沙門地区 七月二十五日
- 七和 七月二十六日
- ら二十七日
- 梅沢地区 七月二十八日
- ら二十九日
- 松島(金山)地区 七月三十日
- 長橋地区 七月三十一日

計画により
ますと、市道
延長、百十四
キロメートル
におよび、砕
石、通しかす
などを実情に
あわせて施す
予定です。
なおこの期

間中には、佐々木市長も、公務のあい間をみて陣頭に立つ予定であり、機動隊の係員も土・日曜返上、早期四時頃から作業をはじめることになっていきますので、お互に協力しあって、立派な道路をつくりあげるようつとめたいと思います。

国民年金保険料は切 符制になりました

国民年金保険料の徴収は今年度から令書方式(切符制)になりました。ので、徴収員が毎度訪問しなくなりました。このことにより

市内の各銀行、信用組合、支所、市役所(会計課窓口または年金係)に納めていただきます。

また、災害や病氣などにより保険料を納めることが困難なときは、つぎの期間内に申請すると免除をうけられます。

◇七月十五日まで(四月から来年三月まで一カ年の免除)

◇十月十五日まで(七月と来年三月まで九カ月の免除)

◇来年一月十五日まで(十月から来年三月まで六カ月の免除)

◇来年四月十五日まで(来年一月から三月まで三カ月の免除)

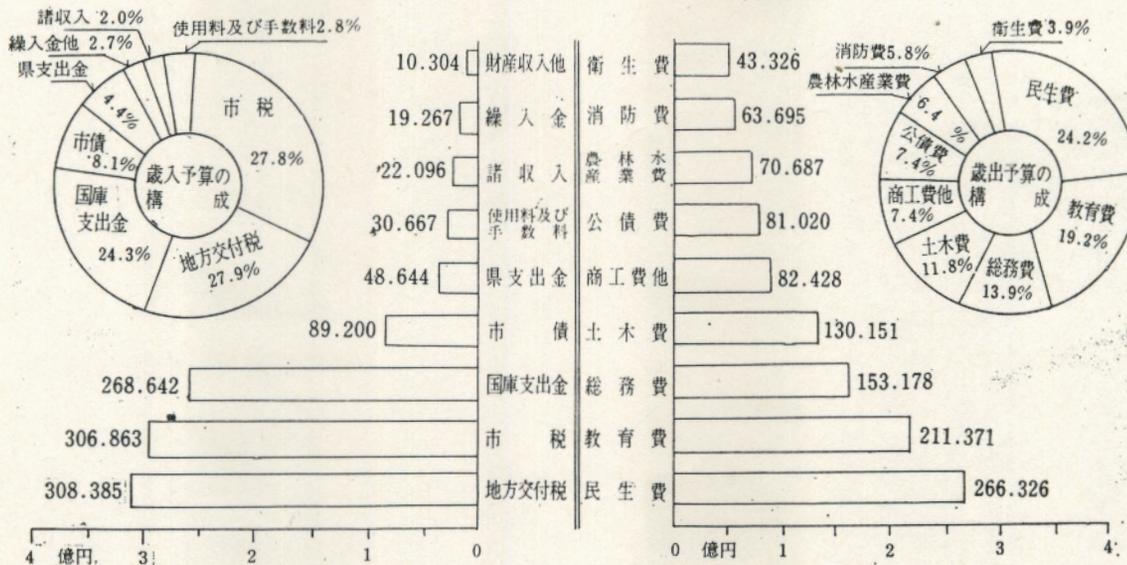
なお、申請する方は、令書と印鑑をもって年金係まで申し込んでください。ただし免除をうけた期間についての老令年金の支給額は納めた場合の三分の一の額になります。

昭和42年度一般会計歳入歳出決算(見込)状況

歳入決算(見込)額 1104.068千円

歳出決算(見込)額 1102.182千円

歳入歳出差引額 1.886千円



市債 (一般会計) (43.5.31現在)
現債額 585.958千円

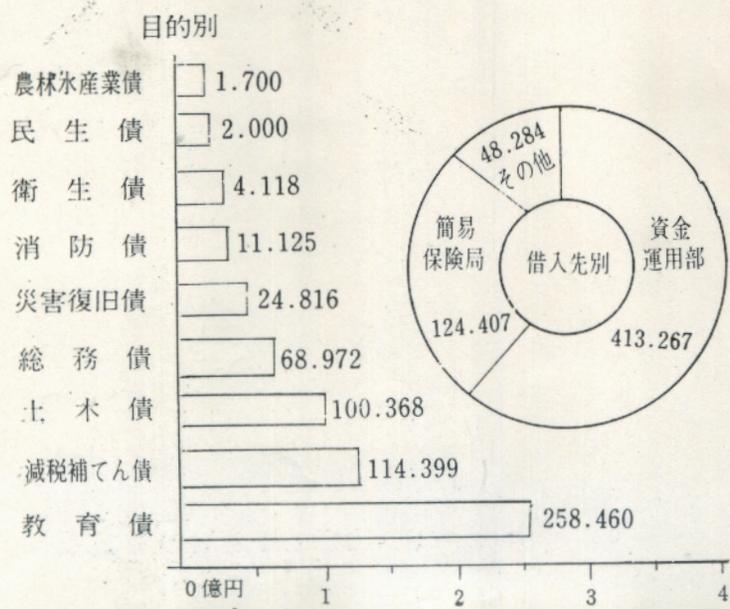
市有財産 (一般会計) (43.5.31現在)

土地	816.657㎡
建物	97.983㎡
有価証券	12.420千円
出資による権利	8.983千円

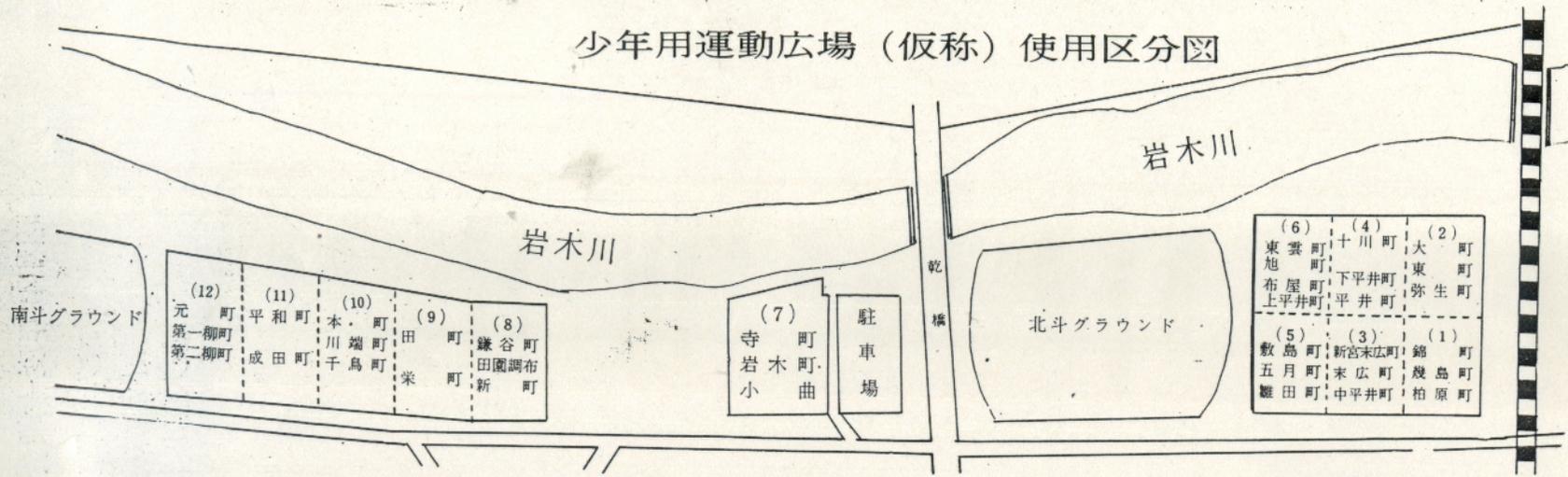
物品

- 自動車 31台
- 電動計算機 2台

債権 415千円



少年用運動広場（仮称）使用区分図



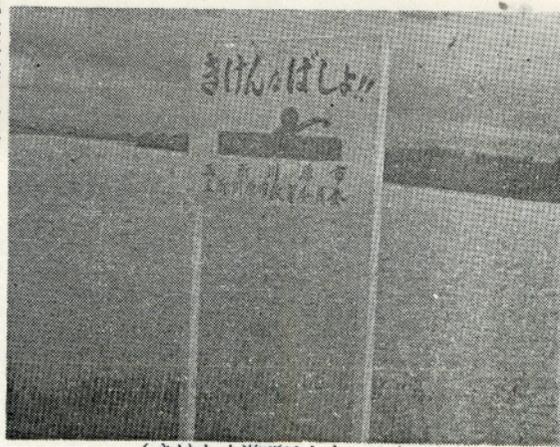
少年用運動広場 各町内への配分おわる

明治百年記念事業の少年用運動広場は、これまでも報道したように自衛隊の協力で、岩木川に河川敷のグラウンドとして、見事に整地されました。

このほど、各町内会の代表者と市側の協議により、上図のとおりその配分がきまりました。こんご完全に仕上げるまでには、多少の時日を必要としますが、まち切れずに子どもたちが「オレ達のグラウンドができた」と遊びまわっています。

次代をになう、青少年の健全育成が叫ばれて久しいことですが、何処でもその施設をつくることは、なかなか困難とされています。このグラウンドの完成で、子どもたちの遊び場がふえ親子で楽しめる広場となるよう、市では指導してまいります。

いよいよ夏の暑い季節となり、子どもたちが不用意に、水遊びをしないように



(きけな水遊びはしないように)

と立看板(写真)を立ててありますので、子ども会などを通して事故防止には万全の注意を払うよう、ご指導ください。

新市内にも計画中

佐々木市長の、これまでの構想発表により、新市内にも計画的に少年公園、児童遊園地を建設する予定で、児童館を旧行政区毎に建設する計画と併行して、子どもの健全な成長を促進するに必要なことは、意欲的にやることになっていきます。

児童扶養手当証書をおもちの方へ

所得状況届をすませてない方は、印コと証書をもって市福祉事務所までお出でください。

(標語)

伸びる芽に
よい友よい家
よい社会

今日は21日です
家族そろって楽しい
一日をすごしましょう



ゴミをかたづけて少年公園に

市長の特別査察



(ここには少年公園を…川山)

市では春からきれいな町づくりをしようときれいにするデー運動を展開し大いに効果があがっています。しかしまだ心ない人たちがゴミをなげすて、市民の苦情も多いので、二十日、市長が先頭に立って市内のゴミ捨場を特別査察し、その対策を発表しました。

市内で出る一日のゴミの量は二十トンといわれ、市の清掃係の人たちが、日返上でその処理に当って現在は七ッ館の沼に埋立しています。

査察の結果、次の構想が出されています

七ッ館：(私有地) 悪臭解消の意味をふくめて、土砂利をふく土しながら整地する

川山：現在かなりふく土されているが、なお地盤の強化をまっけて、少年公園化する

錦町裏：八木隆一郎碑を中心に児童遊園地化する

成田山沼：ことし、約六十万円の予算で護岸工事をし、清掃を図るとともに遊園地を整備する

狼野長根国道沿い：現在のゴミを埋没して処理するなお、地元財産区の協力です

その他 不用意にゴミが捨てられている箇所を早急に整理することになりました。

懸案の一市四町三村組合立のゴミ焼却場建設は、順調に進み、市内高瀬地区に来年年度中にできる予定ですので、この完成によってゴミ処理能力が倍加されることとなります。

市では、この機会に、さらにゴミの処理には格別のご協力をお願いし、きれいな町づくりをみんなが進めるよう呼びかけています。

ゴミ箱にお名前を

市役所のゴミ運搬車がゴミを運び去ったあとに、中古の空のゴミ箱(りんご箱)が、何日も放置されていることがよく見うけられます。

これはゴミ箱の持主が、箱が古くなったのでゴミといっしょに捨てるつもりでゴミ集積場に置いていても、運搬員が使用中のものだと判断して、置いていくからであります。

そこでこれからは、つぎのことにご協力願います。常議で判断して、使用中のもの、目でわかる比較的新しいものは問題あ

りませんが、判断のつかないもので使用中のものにはかならずお名前をおつけください。もしお名前がついていないものは捨てるものと判断して、ゴミといっしょに処分します。

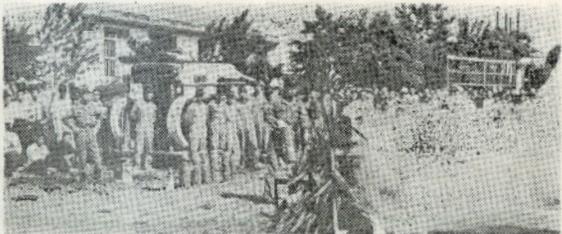


お父さんありがとう幼稚園のよ

い子から花束

毎年六月の第三日曜日は父の日です。市内まつしま町のしもやま幼稚園のよい子たちは、十五日市役所や消防署を訪ね、父の日の行事とし、市長や消防長に感謝の花束をおくりました。

また、二十二日には、市内柳町五所川原保育園のよい子たちが、職場訪問の行事として花束をおくりしもやま幼稚園同様、市長から



(消火器の実験)

おみやげをいただき、喜んで元気にたのしい一日をおられました。

五高で避難訓練

県立五所川原高等学校では、さる六月二十八日、十四時から、市消防署の指導で、地震、火災発生を想定して避難訓練を実施しました。

訓練は、若い生徒にしては、機敏さに今少しと、少々辛い点をつけられました。が、総合してはまず立派な成績でありました。

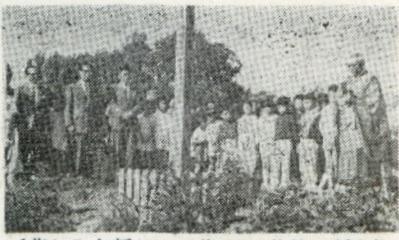
この後、消防本部木村予防係長の消火器の実験があつて終了しました。

南小で水難供養

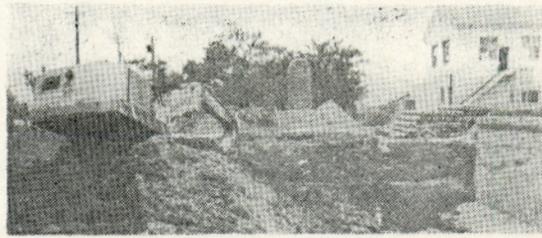
水死事故をなくし、ましようと南小学校では、六月十四日岩木川原において、六年生全員、先生、父兄代表が出席し、水難者の供養を行ないました。

このことは四年前の昭和四十年六月十六日、当時南小三年生だった工藤淑生君(元町)が、放課後岩木川で水遊び中水死したので毎年供養しているものです。

供養は末広町法永寺住職さんのお経からはじまり、児童会長田中柳君のよびかけ、藤田校長先生の「岩木川では水遊びしないように」とのお話がありました



(悲しみも新たに工藤君の墓前に誓う)



元町浄水場での工事現場

浄水場拡張工事 急ピッチに進む

昭和四十一年に水道拡張第二次計画を立て、こそまでの給水人口二万人から二万八千人とするので認可をとりましたが、そのご岩木川と飯詰川の多目的ダムの水利権の確定、井戸水の低下などで、水道の施設を望む市民の声が大きく、この機会に市内全城を対象にすべきだということになって給水人口を四万人に引きあげる計画を立てて一部の認可を得て目下その工事に入っています。昭和四十六年度までには完成する予定ですが、これによって元町浄水場は七千八百立方メートル飯詰浄水場は四千九百立方メートルとなりますので給水可能な地域（七和、長橋小曲は簡易水道の予定）は全て、水道がしかれることになりこれまでの不便も解消し、生活の近代化も大いに推進されることになり

乳児院を利用されたい方へ

満一才にみたない乳児の施設として、乳児院の制度があります。当市では「つぼみ乳児院」が指定されています。入所するには一定の条件がありますので、市福祉事業所にお出くだされば児童相談所と連絡をとり、手続きをいたします。

- (1) 父母以外に保護者がない場合。これは、父母の死亡生死不明、遺棄されたもの拘禁、精神または身体被害のある場合と父母のうちどちらかに欠陥のある場合
 - (2) 保護者に監護されるのが不適当と思われる場合。
- これは、保護者の虐待、無関心、なげやりとか、老人子供のみの場合。

などがあげられます。経費については、生活保護世帯は無料ですが、その他は所得によって違い、ある一定の費用がかかります。なお詳しいことについては、市福祉事業所に相談ください。

住宅を新築される方へお知らせ

昔は「一部屋一灯」という考え方でしたが、今は電気器具が急速に普及しておりますので、新築される方はそれに対応しておく必要があります。

また照明の面においてもただ単に明るければよいというだけでなく、ムードを楽しむということも考えなければなりません。

- ◇電気の回路（通路）は、二つ以上にしましょう
- ◇電気の契約は、今後の使用も考えて十五アンペア以上にしましょう
- ◇コンセント（差し込み）はぜひ部屋ごとにとりつ

けましよう

◇部屋の大きさに適した照明をとりつけましよう。なお、電気設備や照明のご相談は、お近くの電力事業所へお気軽にご用命ください。また、ご希望の方には「新しい住まいの電気」（28ページ）を無料贈呈するそうです。

市青年団の奉仕活動

市青年団協議会では、このたびの地震被害地に、これまで物、心両面の援助をしてきましたが、六月三十日には、百石町へ、まだ残されている。田植奉仕に出かけました。一行は、前田清勝会長を先頭に、四十名の男女青年団員が二台のマイクロバスに分乗して早朝の出発でした。ほとんどが農家の出身者だけに田植えはお手のもの、地元の方々に大いに感謝されて、全員元気に帰りました。とかく最近の若い者には、こうした奉仕の気持がないといわれていましたが、当市の青年たちが率先して腰弁当で出かけたことは、テレビにも報道され、大いに賞賛されていますし、青年団活動も新しい息吹きをみせています。

母の資格のある方へ

母の資格のある方で、こんご保母として、働きたい方は、市福祉事務所へ登録してください。

梅毒血清反応検査

五所川原保健所では、性病予防法にもつき、梅毒血清反応検査を実施しております。性病は全国的にこころ二、三年の間に急激に広がり、特に若い人達の患者数は急上昇し、大きな社会問題となっております。

性病は早期発見、早期治療で完全治療することが最良とされていますが、とくに適令期の人達は健康診断を兼ねて検査をうけることをおすすめいたします。性病をかくしておくことは一番悪いことです。

検査は保健所で毎週月曜金曜の十三時から十五時までおこなっています。

全国スポーツ少年大会に当市よ り三名参加決定

山梨県本栖湖において、来る七月二十六日から三十一日まで開催される第六回全国スポーツ少年大会に当市スポーツ少年団より、三名の代表が参加することに決定、出発前にして、意欲的な活動をしています。

参加者は、五農高一年飯田文昭君、（平和町）五工高一年、小坂優子さん（水野尾）五一中三年、高橋史子さん（野崎）で、県内からは、指導者二名の他、二十四名が参加します。

ひよっこり、ひよたん鳥の入場券は、早目にどうぞ。



くわしくは市民課へ